



せいひ会だより

2016年(平成28年)
2月1日発行
<第190号>
社会福祉法人せいひ会
http://www.seihikai.jp/

初詣



平成28年、新たな年が始まりました。
今年も利用者の皆さんは、各事業所で生長の家まで初詣に出かけてきました。お天気にも恵まれ、「日ごろの行いが良かったとよ！」と笑いあいながらも、いざ拝殿につくと皆さん真剣な面持ちでお参りをされていました。今年も皆さんにとって良い年になりますように。

1月の行事

- 1~4日 初詣(各事業所)
- 21日 運営推進会議(寿限無)



2月の行事予定

- 03日 豆まき(GH・通所・風和・寿限無)
- 06・20日 書道(通所)
- 19日 運営推進会議(GH)



インフルエンザ等の感染予防について

長崎県ではインフルエンザの流行入りが発表されました。施設来苑時の手指消毒やマスク着用等、皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

☆1月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



橋口 清様



松尾 由美子様



長沼 蓉子様



北村 キヨ様



小島 千工様



森 多鶴江様



代田 ハナ様



立石 ミドリ様



山口 クマ様



一瀬 トメ子様



渋谷 アケミ様



福井 ハツエ様

バースディインタビュー



水口 杉夫様



田川 シヤ様



貫 泰典様



山脇 艶様



三枝 和枝様

今回は元亀の里通所リハビリテーション：水口 杉夫様にお話を伺いました。

昭和14年、大串村鳥加に男3人・女1人の4人兄弟として生まれる。父は大工、母は米作りや野菜作りをして生計を立てていた。中学の頃から家の手伝いをしていたそうで、牛を使って田んぼを耕していた。また友達と鳥加川で魚釣りをして遊ぶことが多かった。「昔は川も綺麗でアユもたくさん泳いでいた」そうだ。中学を卒業後、トラックの運転見習いをしながらでんぷん工場に働いていた。その後大型免許を取得し、長距離運転で大阪や東京の方へトラックを走らせていた。30歳の頃、二種免許を取得され、タクシーの運転手として勤務する。ところが、40歳の頃交通事故に遭い首を痛め、入院とリハビリで仕事に就くまで約2年かかったそうだ。その後養鶏場の仕事に移ったが、50歳の頃に運悪くフォークリフトの下敷きになるという事故に遭い、「命はあったものの不自由な身体になった」とのこと。

「身体はボロボロですが、それでも前向きに明るく頑張っています」と話されていた。現在、通所リハビリを利用されているが、「通所リハビリに通うようになって、とても楽しい日々を送っています。」「もう1回まともに歩きたい！車の運転を続けたい！」と力強い意気込みが聞かれていた。タクシーの運転をされていたため道に詳しく、送迎時には不慣れた職員に道を教えてくれたりと大変助かっています。自宅では、畑仕事や家の周囲の草刈り、植木の手入れを奥さんがされているが、高い所に登ったりされているようで「怪我せんか心配」と気遣われていた。また、奥さんもよく話され、「ようしゃべるけど賑やかで退屈せん」と話されていた。通所リハビリに通い、できる事を増やしていきましょう。

お誕生日おめでとうございます。

Vitality Space

バイタリティー・スペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの活動には、このバイタリティーの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。

うたの時間

一輪と
呼ぶが如し
白鶴は
月下美人の
面影残し
空に舞う
初月まぶしき
(通所) 竹下晶子

ほと
甲子アキ

風和 田中アキ

希望
やんま

風和 中尾富子

正月の
近づくにつれ来年の
計画立てるも
頼りにならず
(風和) 作中和子

お餅飾れば
お正月気分
いい年にな
なるように
(風和) 中島マツ

うた作る
思案に困り
見本見る
(風和) 立石ミドリ

残雪の
見えし嬉しい
雪の玉
(風和) 大川千代子

十色人
秋浦克敏

通所 秋浦克敏

冬
春
遠
から
な
ら
ず
晶子

通所 竹下晶子

あふく
みやこ

通所 宮本榮二郎



1/24、久々の大雪となった長崎。ニュースによると、観測史上最高となる積雪量を記録したようです。風和の里でも、この日積もった雪にそっと定規をさしてみると、記録はなんと20センチ！なかなか見ることがない、まさに一面銀世界の風景を、皆さん感慨深げに眺めていらっしゃいました。

お正月の風景



大盛り上がり！かるた大会



平成28年・申年の幕開けとなりました。各事業所の利用者の皆さんも、童心に返ってお正月ならではの遊びを楽しみましたよ。



芸術的？な作品が生まれた福笑い！



毎年恒例の手形とり！



一足お先に～！



1/30、琴海・谷門地区の方々が、豆まきの為に今年も寿限無を訪問してくださいました。2/3の節分にはちょっぴり早めでしたが、立派な衣装を身にまとって登場した子供たちに、利用者の皆さんも大喜び！かわいい来苑者と共に豆をまいて、しっかり邪気を払いました。



オヤジ 歌美の独り言

〈豪雪での被害は大丈夫でしたか？〉



皆さん、この前の豪雪で被害はなかったですか？

寿限無の方は、幸いにして被害はなかったのですが、長崎市北部の断水に巻き込まれて、上水・下水の確保で大変でした。しかしながら、多方面から最大限のご協力を頂き、事なきを得ました。ご協力頂いた皆様には心より感謝いたします。

また、職員も積雪の中、徒歩で来たり前泊したりとお疲れ様でした。皆さんの「心優しい気持ち」（福祉魂）に触れ、私の心も穏やかになりました。今後も「心」を忘れずに、入居者・利用者のみならず、地域福祉の為に尽力していきましょう。

豪雪で大変でしたが、心穏やかになれた今月でした。